

ソフトウェア品質保証部長の会

活動のご紹介

「ソフトウェア品質保証部長の会」

2011/11/29(火)

日立ソリューションズ孫福

ソフトウェア品質保証部長の会

■はじめに

2009年11月に結成されたこの会も、活動が2年目に入りました。

今年は3月に合宿をして、メンバ同士の議論を厚くしたり、講演の回数を増やして、最先端の技術に触れる機会を増やすなど、1年目にも増して活発に活動してきました。

本日はこの1年を振り返って、活動内容をご紹介します。

企画委員の紹介

- 飯塚 悦功（東京大学）
- 西 康晴（電気通信大学）
- 保田 勝通（つくば国際大学）
- 野中 誠（東洋大学）
- 誉田 直美（日本電気）
- 永田 哲（テクマトリックス）
- 池田 暁（ASTER）
- 足立 久美（デンソー）
- 細川 宣啓（日本IBM）

- 孫福 和彦（日立ソリューションズ）

・ ・ 10名

メンバー紹介(1/3)

グループ1:「プロセス」+「人材育成」

メンバ	所属
田口 眞一◎	三菱電機株式会社
渡邊 範夫○	株式会社菱化システム
蓮沼 龍一	日立建機ビジネスフロンティア株式会社
藤川 昌彦	株式会社 山武
岡本 卓	株式会社日立ハイテクソリューションズ
桑原 秀昌	TIS株式会社
齊田 奈緒子	株式会社ネクストジェン
大久保 順	日本オラクル株式会社
永島 聡	株式会社トッパンシステムソリューションズ
梯 雅人	株式会社日立製作所

メンバー紹介(1/3)

グループ2:「品質のために本来何をやるべきか」 (あるべき品質保証活動とは)

メンバ	所属
川原 章義◎	東芝ソリューション株式会社
宇佐美 徹	株式会社システムフロンティア
佐藤 孝司	日本電気株式会社
千綿 洋一	株式会社ニコンシステム
相馬 正次	三菱プレジジョン株式会社
遠藤 健史	株式会社インテック
岡田 一弥	株式会社 筆まめ
小林 理一郎	富士通株式会社

メンバー紹介(3/3)

グループ3:「要件・メトリクス」

メンバ	所属
江口 達夫◎	アヴァシス株式会社
三上 敦郎	三菱総研DCS株式会社
島田 章	AJS株式会社
小田 明	株式会社日立製作所
野原 豊	株式会社メディカルシステム研究所
飯田 淳二	アンリツエンジニアリング(株)
向山 正秀	永山コンピューターサービス(株)
岩田 賢子	株式会社オプティム
太田 忠宏	富士通株式会社
野田 勝彦	ブリヂストンソフトウェア株式会社
平野 展之	株式会社FAITEC

これまでの活動内容

★基本: 第1水曜日

- ◇第1回 2010/11/29(月) 発表会 & 第1期、第2期キックオフ
- ◇第2回 2011/1/20(木) 講演+討論
- ◇第3回 2011/2/9(水) 講演+討論
- ◇第4回 2011/3/4(金),5(土) 合宿
- ◇第5回 2011/4/6(水) 講演+発表準備
- ◇第6回 2011/5/11(水) 講演+グループ討議
- ◇第7回 2011/6/1(水) 講演+グループ討議
 - ◇(臨時) 2011/6/14(火) 講演+懇親会
- ◇第8回 2011/7/6(水) グループ討議
 - ◇(臨時) 2011/7/20(水) 講演
- ◇第9回 2011/8/3(水) グループ討議
- ◇第10回 2011/9/7(水)~9(金) SQiPシンポジウム発表
- ◇第11回 2011/10/5(水) 講演+グループ討議
- ◇第12回 2011/11/29(火) 発表 & 3期キックオフ

スケジュール

	3月 3/4	4月 4/6	5月 5/11	6月 6/1	7月 7/6	8月 8/3	9月 9/7	10月 10/5	11月 11/29
SQiP シンポジウム (企画セッション)				★アブ スト✕ 6/30		★講演資 料提出 8/16	★本番 9/7~9 3チーム		
クオリティ フォーラム (一般発表枠)					★申込 (アブス ト)7/8		★講演 資料✕ 9/16		★本番 11/10~ 11
単独発表会								★アブス ト提出 10/7 ★参加 募集 10/中	★講演資 料✕11/9 ★本番 11/29 全チーム
書籍にまとめる 活動						活動内容をWebで公開			
その他 (イベント)	合宿研 修会								5WCSQ (上海) 10/31~11/4 →

進め方

1. はじめに (5分)
2. SQiP活動紹介 18:35~(15分)
3. 講演 18:50~(60分)
4. グループディスカッション 19:50~(60分)
討論内容発表 20:50~(30分)
5. まとめ 21:20~

講演風景



これまでの講演内容

- ◇第1回 キックオフ (西先生)
- ◇第2回 品質の考え方 (飯塚先生)
- ◇第3回 メトリクス(野中先生)
- ◇第4回 (合宿)品質保証におけるレビューの役割と効果(森崎先生)
- ◇第5回 原因分析(金子龍三さん(プロセスネットワーク(株)))
- ◇第6回 人材育成(松尾谷 徹氏(デバック工学研究所))
- ◇第7回 安全設計(足立 久美氏((株)デンソー))
 - ◇(臨時) ”かっちょいい品質保証屋”のための品質エンジニアリング！
細川 宣啓氏(日本IBM)
- ◇第8回 ★講演なし
 - ◇(臨時) 「ソフトウェアテストのよくある疑問」
湯本 剛氏(日本ヒューレット・パッカー)
- ◇第9回 ★講演なし
- ◇第10回 2011/9/7～9 SQiPシンポジウム発表
- ◇第11回 HAYST法から始める品質保証改善活動
富士ゼロックス秋山さん
- ◇第12回 2011/11/29(火)発表 & 3期キックオフ

第1回：キックオフと問題提起

11/29(月)

- **実はソフトウェア品質保証部長は現場以上にとっても悩んでいる**
 - 品質を自社の強みにすることに自信を持たず…、品質保証戦略をきちんと立案できず…
 - 情報交換し議論する場が無い…
- **その結果、こんなことが起きてしまっている**
 - 日々QCDのトレードオフに悩み…
 - 費用対効果を説明できず…、自らの存在意義も分からず悶々と…

さて、これから何をしていきましょう？

- 「品質とは何か」「品質保証とは何か」を一から学び直す
- 品質を自社の強みにするのが最も良いというロジックを考える
- 品質保証戦略をきちんと立案する方法論を確立する
- ソフトウェア品質保証部長同士で、各々の実際の取り組みを情報交換し議論する



第2回：品質の考え方に関する講演

1/20(木)

- ・現代社会におけるソフトウェアの重要性に議論の余地はない。
- ・ソフトウェア産業競争力は国力に直結する。
- ・質の高いソフトウェアを効率的に生み出すために様々なアプローチが試みられているが、一つの有力な方法は、品質マネジメント(Quality Management)の概念、方法論、技法をソフトウェアの企画・開発・運用・保守に適用することである。
- ・高度な知的産業によって生まれるソフトウェアの質と生産性向上のために、品質マネジメントアプローチがどのような意味で有効であるのか、どうすればソフトウェア工学に新たな息吹を吹き込むことができるのかを考察する。



第3回：メトリクスに関する講演

2/9(水)

**「SQiP品質保証部長の会」版の“Qの確保”を
目指しませんか？**

**(SQiP品質保証部長の会で本当に役立つソフトウェア
品質の定量的管理ガイドを考えませんか？)**

- 1. 定量的品質マネジメントの構造**
- 2. 「欠陥1件」の数え方原則**
- 3. 欠陥の分類**
- 4. 計数データとしてのソフトウェア欠陥の予測**
- 5. 品質コストの観点から**



第4回：合宿

3/4(金)～5(土)

■合宿の目的：

メンバー同士の名前を覚え品質保証部長のネットワークを作る！
今後の活動方針、活動テーマを議論

■講演

レビューについて 森崎先生 奈良先端科学技術大学院大学

■ディスカッション①※宿題で各自課題を3～5つ持ち寄る

事務局で事前にグループ分け(ランダム)をおこなう。

(課題の抽出(ポストイットに書き出し)

グループ分け(5チーム))

■ディスカッション②

テーマの深堀、入れ替え自由、他のグループに参加OK。

■ディスカッション③

前日のディスカッションの報告(チーム別)

アプトプットについて(意見出し)

議論の進め方。次回にグループの決定。

第4回:合宿

3/4(金)~5(土)



第4回:レビューに関する講演

3/4(木)

品質保証におけるレビューの役割と効果

レビューで検出が優先させる欠陥、第三者が検出しやすい欠陥

STEP1

事例から見るレビュー指摘の分類

STEP2

優先度つきレビュー

STEP3

テストとのバランス



第5回：原因分析に関する講演

4/6(水)

- ・改善・改革の方法：

改善型、ベストプラクティス型、設計アプローチ

- ・なぜ再発するのか、再発のパターン

- ・分析が失敗に終わる回答のパターン

- ・言い訳をすると向上しない

因と縁『解消と適応』

- ・原因分析技術1：**なぜなぜ問答法**

質問の方法、検証の方法、なぜなぜ問答で行って
はならないこと、質問の終了条件、必要な知識

- ・原因分析技術2：**プロセスネットワーク分析法**

プロセスネットワーク分析の実施手順



第6回：人材育成

5/11(水)

今求められる中件ソフトウェア技術者の人材育成 ～ スタッフ部門向け～

1. スタッフ部門と人材育成：論点
2. 中堅技術者の現状スキル
3. 経験偏重スキルからの脱却
4. 今後、求められるスキルとは
5. 中堅技術者育成：今季の試み
6. 論点まとめ

論点1：ソフトウェア技術者のスキルその現状

論点2：今後求められる技術者のスキル



第7回：安全設計 足立さん

6/1(水)

- ・安全設計とは

機械は壊れる、人は失敗する。ことを前提にし、その防止策や被害の最小策を設計に織り込んでいく

- ・危機管理

リスクマネージメント

トラブルシューティング

ダメージコントロール ※リストラダメ、と覚える

- ・良い設計とは⇒システム思考

- ・アカウントビリティの時代

説明するための規格、いくら安全に作っても、説明できなければダメ



第8回～第9回：講演なし

7/6(水)

8/3(水)

■ グループ別ディスカッション実施



”かっちょいい品質保証屋”のための品質エンジニアリング！

細川 宣啓氏(日本IBM)



ソフトウェアテスト4つの疑問

湯本 剛氏 (日本ヒューレット・パッカド)

1. テストの十分性を考慮する
2. テスト分析、設計、実装を分ける
3. 協力会社とのやりとりのI/Fをはっきりさせる
4. テスト工数はどうやったら減らせる？



第10回: SQiPシンポジウム

SQiPシンポジウム発表

8/27(金)



第11回：秋山さん

10/5(水)

- ・ HAYST法から始める品質保証改善活動
“高品質なソフトウェア開発実現へのステップ”

1. ソフトウェア開発の現状認識
2. HAYST法の適用に関する典型的なSRストーリー
(System/Result Story)

S1R1：問題の因果関係を理解し問題を掘り下げる

S2R2：仕組みを変える、成果を見せる

S3R3：成功を拡大、成功の質を改善する



第12回：本日の発表

11/29(月)

■1グループ

品質保証プロセス進化論

品質保証部長が考える、ここがポイント！？

■3グループ

やっぱり上流からでしょう。

～要件定義の失敗に学ぶ品質保証への取り組み～

■2グループ

品質保証部門最前線 オジサンたちも悩んでいる

Part II

ソフトウェア品質保証部長の会

それでは
発表をお楽しみに！